



ひがしの子

令和5年9月5日
鉾田市立旭東小学校
学校通信 No.5
男86 女80 計166名

校訓 協力 勤勉 健康 明朗 礼儀

教育目標 「自ら学び、心豊かに、たくましく未来を拓く児童の育成」
～つながりあい・認め合い・学び合い・高め合い～

第2学期が始まりました。

記録づくめの暑さの中、新型コロナが5類に移行して初めての夏休みが終わりました。久しぶりに家族旅行をしたり、里帰りをしたり、あるいはのんびり家で過ごしたり、それぞれの子ども達が夏を満喫し、楽しい思い出を抱えながら学校に戻って来ました。

9月1日(金) 厳しい残暑の中、朝から体調が心配されるほどでしたが、体育館に児童が集合して始業式を行いました。全国的には、再流行している新型コロナの拡大と併せ、水の事故や交通事故等、小学生を取り巻く不幸な事故や事件の報道があり、心を痛めるばかりです。幸い本校においては、家庭や地域で元気に過ごし、それぞれに充実した夏休みを送りながらたくましく成長していたことが伺えました。そして、更にうれしい話題として、久しぶりに転入生が入ったことで、児童数が166名になりました。

2学期は、期間も長く、過ごしやすい気候になってくることから、様々な行事や学習活動が充実してきます。今年度の重点目標としている「学力の向上」、PTAと共に進めている「歯と口の健康教育」にも、更に力を入れたいと考えています。パワーアップした子どもたちの健全育成のため、ご尽力いただけますようよろしくお願いいたします。



《第2学期 始業式の様子》

落ち着いて式に臨むことができました。各学年代表の目標発表も大変立派でした。

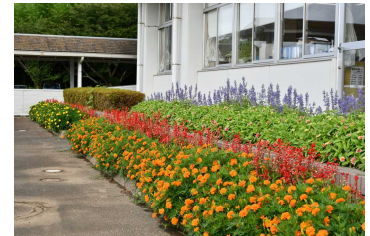


《6月の定植作業の様子》

まだひ弱な苗を、丁寧に植えていきました。自然を慈しむ心、責任感が育っています。

豊かな心を育む花いっぱい運動

鉾田市の生涯学習課主催「鉾田市花いっぱいコンクール」の審査会が夏休み中に実施され、本校が金賞を受賞しました。現在、校舎前と校門周辺の花壇には、サルビアやマリーゴールド、ケイトウ等が、日差しを浴びて鮮やかな花を咲かせています。これまで、飼育・栽培委員会を中心に、各学年で定植や水やりを丁寧に行ってきたことが本当の意味で「花開いた」ということで、子ども達と共に喜んでいきます。今年度は、育てた苗を「お裾分け」として各家庭にもお配りしました。学校と家庭を結んで子ども達の心を豊かに育てる花々を眺めながら、共に参加してくださった皆様に、改めて感謝の念をもっていきます。



【9月は防災月間：防災について考えましょう。】

100年前の9月1日、東京を中心とする関東大震災で大きな被害がでたことにより、9月1日が「防災の日」、9月中が「防災月間」と定められました。また、二百十日(にひゃくとおか)といって、1年中で一番台風の被害が出やすい時期ということも制定の理由となっているそうです。「防災の日」等をきっかけに、「自分の命は自分で守る」ことができるよう、大きな災害への備えや訓練をしっかりと行っていく必要があります。

学校においては、今週「地震によって、近隣の原子力施設が被害を受けた。」という想定で、避難訓練を実施します。これまでの知識を生かして、更に臨機応変に危険回避できるよう真剣に取り組みたいと思います。何かあったら、落ち着いて訓練の通りに行動すれば命を守ることができます。是非、家庭や地域内で「防災」について皆さんが話題に出して、災害が起きたときの身の守り方と家族の約束ごと等を改めて話し合っておきましょう。

夏期休業中の個別面談においては、お忙しい中、お時間を作っていただきありがとうございます。それぞれのお子さんの学習成果や今後の課題等についても、じっくり話すことができました。また、学校評価アンケートと併せて、学校に対する要望等もお聞かせいただきましたので、今後の学校経営に生かしていきたいと考えています。

(学校評価アンケートの集計結果、今後の取組等については、学校ホームページに掲載いたします。)

